

パウロの信仰③ 聖化（2）聖霊による歩み

ローマ8:1-17
2018,5,6 HKJCF

概観

序) ①信仰義認/宗教改革/近代社会

②聖化(1)バプテスマ/法廷/義の奴隷

(2)無罪宣言/聖霊による歩み/相続人

III信仰の7ステップ(1),(2)

III聖霊による歩み(1) v1-11

IV聖霊による歩み(2) v12-17

「主よ、私の生きる力は内住のご聖霊です いよいよ聖霊により頼み主と共に天国の相続者として信仰に歩み、信仰と生活が一致しますように」

I信仰の7ステップ(1)義認

1 認罪

2 イエス様による救い=信仰義認

3 律法主義と自由放縦 3:5-8,6:1,15

①律法主義=自己義認 ガラ2:15-16

②肉の自由とキリストによる自由

自己救済(自己義認)/能力による自己実現/要求するだけの自由⇔神の赦しの前提/解放/愛する自由

⇒創造の神/人間の罪/救いと自由

II信仰の7ステップ(2)聖化

4 新生

①バプテスマ②献身(義の僕)③神の国

5 原理と現実のギャップ

信仰と実際生活のズレ 7:21-25

6 聖霊による歩み

①聖霊の満たし②聖化への求め

③原理と現実の統合

7 再臨と栄化←次回のテーマ

⇒6-8章に聖化=キリスト者の実際生活の秘訣がある

III聖霊による歩み(1)

1 原理と現実の統合=聖霊による歩み

ロマ7-8の統合=聖霊による肉への勝利

2 無罪宣言の理由

①律法の完成 ②肉の徹底した不可能性=神への反抗→律法の真の目的に至らず 7:14-20

3 聖霊の法則(勝利) ⇔引力法則

①放免 6:7 と無能力 8:3,18:前提

②聖霊の生命法則:原理→現実の歩み1)律法→死 2)完成 3)義=死 4)聖霊=命

IV聖霊による歩み(2)

1、肉への無答責

死→無能力:責任能力なし参)精神鑑定

2、聖霊による死

①同一化 ②思う(勘定に入れる) 6:11

③スイッチオフ④明け渡し⑤聖霊の満たし→聖霊による歩み ガラ5:16,22-26

4、奴隷から神の子へ 参)ヨセフ

5、共同相続人

①愛される子②苦難と栄光 コロ1:24